

—プレキャストシェッド・シェルター—

プレストレス コンクリート防災施設

標準積算要領

平成15年改訂版

 社団 法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会

東京都新宿区津久戸町4番6号（第3都ビル）

〒162-0821 電話番号 03(3260)2535(代)

FAX 03(3260)2518

ま　え　が　き

当協会は、各発注機関の積算の参考資料として昭和63年に「プレストレストコンクリート逆L型プレキャストシェッド標準積算要領」を発刊いたしました。

さらに平成2年にはプレストレストコンクリート門型プレキャストシェッド及びプレストレストコンクリートアーチ型スノーシェルターを追加し、「防災施設標準積算要領」として改訂してまいりました。

今回、主に架設工におけるクレーン規格・架設係数の改訂及び落下防止工・防水工の追加変更等、より使いやすい積算資料として平成15年版を発刊することといたしました。

今後の積算作業にあたっては、本資料を参考に御活用頂ければ幸いに存じます。

また、これからもより適切な積算要領とすべく努力してまいる所存ですので、皆様のご指導御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年　月

目 次

第1編 プレキャストシェッド（逆L型・門型）

第1章 プレキャストシェッドの概要	2
1. 特 徴	2
2. 標準工程	3
第2章 工事費積算要領	7
1. 部材製作費	8
2. 部材輸送費	10
2・1 基本料金	10
2・2 特大品割増料	10
2・3 現場取卸工	12
3. 支承工	14
3・1 無収縮モルタル	14
3・2 支承据付工	14
4. 架設工	16
4・1 部材組立工	24
4・2 クレーン賃借料	24
4・3 部材小運搬工	26
4・4 足場工	28
5. 中埋架設工	30
5・1 部材組立工	32
5・2 衎吊り門構設備組立解体工	32
5・3 衎吊り門構設備損料	34
6. 横締工	36
6・1 横締工	36
6・2 グラウト材	38
6・3 定着部保護モルタル	40
6・4 機械器具費	40
7. 剛接工	44
7・1 剛接工	46
7・2 グラウト材	46

7・3 定着部保護モルタル	46
8. 落下防止工	48
8・1 落下防止工	48
9. 防水工	50
9・1 主梁間目地防水工・ブロック間目地防水工	50
9・2 山側擁壁部目地防水	54
10. 柱脚コンクリート工	56
10・1 コンクリート工	56
11. 土砂囲工	58
11・1 型枠工	58
11・2 鉄筋工	60
11・3 コンクリート工	60
12. 排水工	62
12・1 排水管設置工	64
12・2 コンクリートアンカーボルト設置工	64
12・3 暗渠排水管布設工	66
12・4 フィルター材持上げ工	66
12・5 フィルター材敷均し工	66
13. 緩衝工	68
13・1 緩衝材持上げ工	68
13・2 緩衝材敷均し工	68
14. 付帯設備工	76

第2編 プレキャストスノーシェルター（アーチ型）

第1章 プレキャストスノーシェルターの概要	81
1. 特徴	81
2. 標準工程	82
第2章 工事費積算要領	85
1. 部材製作費	86
2. 部材輸送費	88

2・1 基本料金	88
2・2 特大品割増料	88
2・3 現場取卸工	90
3. 支承工	92
3・1 無収縮モルタル	94
3・2 支承据付工	94
4. 架設工	96
4・1 部材組立工	100
4・2 クレーン賃借料	102
4・3 部材小運搬工	102
4・4 移動作業台車組立解体費	104
4・5 足場工	106
4・6 機械器具費	108
5. 頂部連結工	110
5・1 連結工	112
5・2 連結部保護モルタル	112
6. 横締工	114
6・1 横締工	114
6・2 グラウト材	116
6・3 定着部保護モルタル	118
6・4 機械器具費	118
7. 採光窓工	122
7・1 採光窓取付工	122
8. 落下防止工	124
8・1 落下防止工	124
9. 防水工	126
9・1 塗膜防水工	126
10. 付帯設備工	130